

異業種交流委員会

委員会メンバー 委員長： 江上 知剛（双日ブラジル）

副委員長： 山下 晃（ヤコン・コンサルタント）

： 板垣 勝秀（パナメディカル）

： 細谷 浩司（ブラジル日本通運）

： 村田 エリカ（鈴与ブラジル）

： 秋吉 修司（双日ブラジル）

2015年度委員会活動方針

1. 【活動方針】

（1） 中小企業および地場企業を中心に、進出企業も含めた企業活動のニーズに対応した情報の発信に努める。

（2） 業種別部会の縦割り組織を横断的に結ぶ情報交換及び懇親の場を幅広く提供していく。

2. 【活動状況】

○3月24日講演会開催

サンパウロ人文科学研究所常任理事、

ブラジル紹介誌「ブンバ」編集長の細川多美子氏をお招きし講演会を実施。演題「サンバとカーニバルに一歩近づく～ブラジルに居る間にはまってください～」

サンパウロとリオデジャネイロのカーニバルの違い、カーニバルパレードの構成、カーニバルに参加する為の条件、サンバチームのテーマ曲決定までの過程、当日の状況など多岐に亘りお話を頂いた。カーニバルで実際に使用した衣装、楽器も持参頂き興味の尽きない講演であった。参加者41名。

○5月22日勉強会開催

盛和塾ブラジル(代表世話人関秀貴氏)会員皆様11名に参加頂き盛和塾の設立

の経緯、歴史と盛和塾ブラジルの活動状況等についての勉強会を実施した。

盛和塾は元々京都の若手経営者が京セラ(株)の稻盛社長(当時)から人としての生き方「人生哲学」経営者としての考え方「経営哲学」を学ぼうとして1983年に集まった自主勉強会に端を発している。

ブラジルには京都に盛和塾が発足してから10年後の1993年に海外初の同塾として発足。現在は世界79塾、会員数9,270名と大きな会となっている。

同日は同塾ブラジル代表世話人である関秀貴氏の講演に引き続き、稻盛塾長(京セラ名誉会長)の講話DVDの披露もあり有意義な勉強会となった。

参加者43名。

○9月14日講演会開催

ニッケイ新聞社編集長深沢正雪氏をお招きし講演会を実施。

演題は「日本移民100年～移民の団塊世代～」でこの1世紀における日本移民や日系人のブラジル文化への貢献について講演を頂いた。イタリア移民団塊世代の移民時の時代背景にも触れ、日系移民団塊世代の移民時の時代背景、その移民が行ったブラジル文化への貢献について等々興味の尽きないお話を頂いた。ブラジルは「平和的に日本人が集団として世界と共に始めた最初の場所」であり「日本文化を西洋に広める為の壮大な実験」がなされているとのご発言で講演は終了した。参加者45名

○11月17日「フォーラム・タカノリスズキ」開催

講演者及びコメンテーターとして下記の方々をお招きした。

シゲアキ・ウエキ氏（元鉱山動力大臣・元ペトロプラス総裁）

鈴木孝憲氏（元ブラジル東京銀行会長）

アキヒロ・イケダ氏（サンパウロ大学教授）

エジムンド・フジタ氏（在韓国ブラジル大使）

堀坂浩太郎氏（上智大学教授）

二宮正人氏（サンパウロ大学教授）

鈴木孝憲氏に「いま、ブラジルをどう見るか」のご講演に引き続き、アキヒロ・イケダ氏に「マクロ経済の状況」についてご講演を頂いた。

参加者約50名

以上

バックナンバー

2014年 異業種交流委員会

2013年 異業種交流委員会

2012年 異業種交流委員会

2011年 異業種交流委員会

2010年 異業種交流委員会

2009年 異業種交流委員会

2008年 異業種交流委員会

2007年 異業種交流委員会